



**未来創造！**

— ダッシュュあおもり —

**三村 申吾**

三村申吾後援会

青森市第二問屋町 3-7-10-2 階 TEL 017-757-8930

# 決意

この12年間、私、三村申吾は、ふるさと青森県の発展のため、そして青森県民の幸せのため、全身全霊を傾けて努力を続けてまいりました。

その間、いわゆる「地方財政ショック」や「リーマンショック」などによる地域経済の低迷、さらには平成23年3月の東日本大震災による甚大な被害の発生など、幾多の困難な状況に直面しましたが、県民の皆様との対話を基本とする徹底した行財政改革に取り組み、平成23年度末には県政史上初めて県債残高を減少させるなど、子どもたちの世代の負担軽減に責任を果たすことができましたし、また、

厳しい財政状況にあっても、「攻めの農林水産業」「青森ライフインベーション戦略」「良医を育むブランドデザイン」「地域をけん引する人財の育成」など先進的な政策を実行することにより、「青森の元気づくり」に貢献ができた、という思いも有しております。

今世界は激動の時代を迎えております。米国以外の国々の台頭による国際関係の多極化・複雑化、近隣諸国との軋轢、極端な気象変動の多発化など解決が困難な問題が山積しております。また、国内に目を転じると、国家財政の逼迫、地方まで回復したとは言いがたい経済状況、多角化が求められるエネルギー情勢、そして我が国が行く末にも大きな影響を与える、少子化・高齢化と人口減少問題。

こうした難しい課題は、我が青森県の今後の行方、在り方にも大

きなインパクトを与えずにはおきません。手堅く、そして同時に大胆な政策運営が今まで以上に求められております。

私、三村申吾は、これまでの12年間の政策の成果、そしてその間に得た知見、人的ネットワークなどを礎として、次のステージの青森県のかじ取り役としての使命を果たす覚悟を、今ここに抱くに至りました。

『不易流行』という言葉があります。「いつまでも変化しない本質的なものを忘れないこと。そして同時に、新しく変化していくものも取り入れていくこと」がその意味であります。

私は、「県民の安全安心、健康の確保」、そして「健やかな生活を送るための基盤となる働く場の確保」、こうした今後とも変わらな

に対策を講ずべき「不易」と、新たな環境・状況に的確に対応し、そしてそれをチャンスととらえ、先進的な政策を実行する「流行」、この二つの視点に立ち、県政のさらなる発展を実現してまいりたいと思います。

幸い、青森県には互いを支え合うという県民の素晴らしい絆、こつこつと物事を成し遂げる真面目で正直な県民性、さらには美しく豊かな自然、農林水産業をはじめとする類いまれな地域資源、そして誇るべき地域文化があります。

未来 創造！ ダッシュ！ あおもり！”

さあ、県民のみなさん、持てる力を結集し、素晴らしい青森づくりに共に邁進しようではありませんか。

## 三村申吾の姿勢

三村申吾は次の3つの姿勢を大切に皆様と歩みます。

### ◇経済元気・生活重視の姿勢！

より素晴らしい青森県を実現していくために、まずは「雇用の場づくり」「生業づくり」を最優先に進めます。こうした経済的基盤の上に、より安心して暮らせる、より安全な青森県を築くことができます。さらに予期しえない災害等に対しても、とにかく「県民の命は絶対を守る！」ということを基本中の基本に据えた危機管理を行います。

そして、県民がそれぞれのライフステージにおいて輝くことので

きる青森県、とりわけ子どもたちの希望を叶えることができる青森県をめざします。

こうした地道で息の長い政策をしっかりと徹底的に進めます。

### ◆挑戦する姿勢！

青森県は人口減少、短命県という大きな課題を抱えています。しかし私はそうした課題を、むしろ伸びしろの大きな「チャンス」であると考えます。悲観的に捉えるのではなく果敢に「チャレンジ」し、青森県の未来をより良き方向に「チェンジ」していく。同時に、青森県が有する素晴らしい食の資源を質的・量的に一層磨き上げ、どこにも負けない「食の大県づくり」に「チャレンジ」する。

こうした挑戦する姿勢を持ち続け、必要な政策をしっかりと大胆

に進めます。

### ◆戦略的姿勢！

今グローバル化がかってない勢いで進行しています。おりしも2020年には東京オリンピック・パラリンピックも開催されます。私はこの大きなグローバル化の波を捉え、「外貨」をしっかりと稼ぎ、豊かな青森県づくりに生かしたいと考えます。青森県が有する豊富な地域資源、優れた人財、地政学的な優位性、充実した陸・海・空の交通体系などを、組み合わせ、連携させ、協働させて、そして時間軸をしっかりと意識しながら青森県を雄飛させていく。

こうした戦略的姿勢を今まで以上に徹底しながら、必要な政策をしっかりと的確に進めます。



# 県民の皆様へのメッセージ

平成27年5月9日

## ◆ 安全・安心、健やかあおもり

人口減少社会克服、命と暮らしを守る青森県！

### 健康長寿県へ県民一丸あおもり

県民の皆様の健康長寿は、人口減少社会の克服にもつながります。健康長寿の青森県をめざして、生活習慣の改善と健診・保健指導の実施率の向上などの疾病予防に、子どもから大人まで県民一丸となって取り組めます。「命を大切にする、心を育む県民運動」とともに、すでに4万人を超えた「ほほえみプロデューサー」の輪をさらに大きく広げ、笑顔あふれるあおもりづくりを進めます。

## 健やか力を高める保健・医療・福祉包括ケアシステム

全国に先駆けた「保健・医療・福祉包括ケアシステム」をさらに充実させ、地域連携パスの一層の定着と予防を重視した地域保健活動の促進に取り組み、誰もが住み慣れた地域で健やかに安心して暮らせるあおりづくりを進めます。

## 良医がどんどん育つあおり

10年にわたり「良医を育むブランドデザイン」に取り組んできました。

この成果を基に、医師をはじめとする医療従事者の育成と県内定着にさらに力を尽くし、県内での研修医65名以上採用の継続に取り組みます。

## がんを負けないあおり

安心して質の高いがん治療が受けられるよう医療連携体制の充実とがん医療人財の育成、がんに関するきめ細かな情報提供を進めます。

また、がん患者や家族の苦痛の軽減などに取り組みます。

## 命を守る救急医療体制

ドクターヘリ2機体制による全県運航、さらに北東北3県の広域連携を継続して救急医療を充実強化し、救命率の向上や後遺障害の軽減に取り組みます。

また、災害時の医療体制の整備を進めていきます

## 命を支えるあおもりの食

旬の県産食材を活かした健康的な食環境づくりに取り組む「食命人」の自立的な活動を支援し、県民の健康をあおもりの食で支えていきます。

## 結婚・出産・子育てに最適の地あもり

結婚・妊娠・出産・子育ての希望が叶う最適の地となり、すべての子どもが健やかに育つよう、出会い・結婚応援、不妊治療、乳幼児医療への支援、育児と仕事が両立できるワーク・ライフ・バランスの推進、ひとり親家庭等への支

援、発達障害に対する支援体制や児童虐待防止対策の強化など、切れ目のない支援に取り組みます。

## 事故・犯罪から県民を守るあおもり

犯罪の発生を許さない環境づくりと、犯罪が発生しにくい地域づくりを進め、犯罪認知件数をさらに減少させます。

子どもや高齢者の交通事故防止をはじめ交通安全対策を強化し、交通事故死傷者5千9百人以下をめざします。

## 「もったいない」県民総参加エコ・リサイクル

「もったいない・あおもり県民運動」を強力に展開し、県民総参加でゴミ減量やリサイクルなどに取り組み、排出量ひとり一日980gをめざすとともに、リサイクル率25%へ挑戦します。

環境にやさしく効率の良い地域と暮らしを実現するため、低炭素・循環型社会づくりの気運をさらに高め、県民一丸で取り組みます。

## 安全なくして原子力なし

県民の命と財産を絶対に守り抜くという一貫した強い意志のもと、情報公開・モニタリングを徹底するとともに、絶えず状況を注視し、青森県地域防災計画・原子力編の見直しや避難計画の充実など、必要な対応に迅速に取り組みます。引き続き国及び事業者に対して、原子力関連施設のさらなる安全対策等の確保・充実に強く求めていきます。

○障害者が生活しやすい社会づくりに取り組み、相談体制や必要な保健・医療・福祉サービスの提供体制の整備を進めます。

○消費者被害の防止対策を強化します。

○セーフ・コミュニティに取り組み地域を応援します。

○河川・海岸・土砂災害等の防災対策を充実します。

○ニホンザル・ツキノワグマ・ニホンジカ等の対策に取り組みます。

## ◆ 産業、仕事、人財あおもり

仕事づくり、産業づくりで人が集い活躍する青森県！

食でとことん外貨獲得、買ってよしのあおもり

世界に誇るあおもりの食。その強みをとことん活かし、価値を最大限に高めて国内外に戦略展開し、外貨を獲得します。

世界が認める青森ブランドの確立は、まず「買ってよし」から。

**観光力全開！住んでよし、訪れてよしのあおもり**

北海道新幹線の開業と青森県・函館デスティネーションキャンペーンの開催などの大きなチャンスに観光力全開で取り組みます。

県民の皆様が地域の魅力を発掘し、誇りに思い、自ら伝えていく観光地域づくりを全県で展開します。

住んでよし、訪れてよしのあおもりを多くの人が体験できるよう、農林漁家民宿数を48戸に増やし、農林漁家民宿宿泊者1万5千人をめざします。

## **攻めの農林水産業と「地域経営」の先進地**

これまでの攻めの農林水産業の地道な取組で、平成16年度から農業産出額10年連続東北1位を実現。これからもさらに成長産業化を進め、収益と働く場を生み出します。次は県外取引400億円をめざします。

同時に、地産地消による県内消費の拡大と、農山漁村の持続的・自立的な発展に挑戦する「地域経営」の仕組みのさらなる普及に取り組みます。

## 陸・海・空グローバルゲートウェイあおもり

国内外につながる陸・海・空の交通ネットワークは本県の大きな強み。新幹線、青森・ソウル線、国際チャーター便、クルーズ船などをフル活用し、立体観光を展開して、海外誘客8万人をめざします。

青森・三沢の二つの空港、青森・八戸二つの重点港湾を備え、津軽海峡エリアの地政学的な強みも有する本県のグローバル物流拠点としての可能性を広げていきます。

香港などへ最短翌日配達を可能とした新たな流通ルートを活発化させ、グローバルなビジネス展開を支援します。

## 企業の戦略拠点あおもり

魅力ある雇用場の創出と地域経済の活性化のため、知事就任以来300社を超える誘致・増設の実績を活かして戦略的企業誘致に県民一丸で取り組み、誘致・増設400社をめざします。

さらに、誘致企業の事業拡大等への支援を進めるとともに、あおもりを生産



拠点から戦略拠点として位置付ける企業が増えるよう働きかけていきます。

## ライフ分野の成長産業化など産学官金で

### イノベーションあおもり

地域の課題やニーズから新産業を創造！ライフ分野で、企業の医工連携、ヘルスケアビジネスの創出、美容・健康製品の開発などのイノベーションの促進に取り組み、ライフ関連産業の成長産業化を進めます。

## 創業・起業・チャレンジ人材集うあおもり

創業・起業のエンジンとなるのは人材。チャレンジしやすい環境づくりとUターン創業・起業の支援などにより多彩な人材が集うあおもりの実現に全力で取り組み、創業支援拠点等を活用しての創業50人をめざします。同時に、企業の競争力を高めるため、細やかな金融対策や多面的な支援を充実・強化します。

## 持続可能社会に貢献するあおもりエネルギー

エネルギーを環境・エコにつなぐこと。青森県が持つ高いエネルギーポテンシャルを活かして持続可能な地域社会を実現していきます。そのため、環境・エネルギー分野の人財育成と県内企業の参入を支援します。

## 農業・農村の礎、米を守るあおもり

農業・農村の水・土・人の礎となる水田農業の強化にさらに力を尽くします。稲作農家の所得向上のため、特A米「青天の霹靂」をフラッグシップとして強力に発信し、県産米全体の一層の評価向上に取り組みます。

## りんご・ほたて王国あおもり、

## 日本一の農林水産品輝くあおもり

世界が認めるりんご王国あおもりを確立するため、生産・販売体制の強化とりんごを食べる習慣づくりを進めるとともに、国内外への戦略的なセールスを

さらに強力に展開し、りんご輸出3万トンをめざします。

青森ほたて10億円産業復活をめざし、品質確保と安定生産を支援し、ほたて関連産業の振興にしっかり取り組めます。

○マーケットインの考え方を取り入れた経営を促進し、農林水産業の持続的発展につなげます。

○畜産あおもりの元気づくりのため、生産技術の向上や人財育成などの産地力強化と収益性の向上に取り組めます。

○800キロの海岸線を活かし、つくり育てる漁業を進めながら、浜の元気づくりに取り組めます。

○林業の採算性の向上、県産材の利用促進に取り組み、森林資源の循環利用を促進します。

○山・川・海をつなぐ「環境公共」を推進します。

○若年者、女性の就職支援に重点的に取り組み、若年者の職場定着率10%アップをめざします。

○障害者雇用の促進と雇用のセーフティネットの充実に取り組みます。

○高水準で維持してきた公共投資予算枠をしっかりと守ります。

○幹線道路ネットワークづくりを促進します。

○「オープンデータあおもり戦略」を推進し、地域課題の解決にICTを活用できる環境づくりに取り組みます。

## ◆ 教育、人づくりあおもり

夢や希望を持って人が育つ青森県！

### 夢を持って学び、地域で夢を実現する人財の育成

小学校、中学校における少人数学級編制をはじめ、高校、大学等、それぞれの段階で夢を持って学ぶことができる、青森県ならではのきめ細かな教育環境をつくります。その中で、産学官金等の連携により社会との架け橋をつくり、地域の様々な営みや可能性についての理解を深めながら、地域で夢の実現に向かって活動する人財を育成し、志を持って挑戦する若きリーダーや地域の担い手の活動を支援します。

### 地域の生業を支える匠が根付くあおもり

世界が認めるあおもりブランドの実現に向け、「つくる」、「つなぐ」、「伝える」、それぞれの分野で情熱を持って技を磨き挑戦する匠の育成と活動の支援

を継続・強化し、地域の生業が生み出す価値を高めていきます。

## 女性がひとときわ輝くあおもり

男女共同参画基本計画の策定が県内すべての自治体で実現しました。さらなるステップをめざし、職場・家庭・地域における取組を支援します。

女性リーダーの育成とネットワークづくりや子育て女性の就職応援などにより、女性の多様な活躍を支援します。

引き続きDV防止対策の強化に取り組みます。

## 健やかスポーツライフあおもり

県民の健康づくりやスポーツによる地域の活性化に取り組みます。競技力の向上やスポーツ環境の充実のため、屋内スケート場や陸上競技場の整備を進めます。

## 世界に歴史・文化を発信、縄文あおり・JOMON JAPAN

人類共通の宝として縄文遺跡群を未来に伝えていくため、4道県・関係自治体が連携・協力して縄文ムーブメントを世界に発信し、世界遺産登録の早期実現をめざします。世界自然遺産登録から20年以上の年月を重ねた白神山地の保全と適正な活用を両立していきます。

○特色ある教育を守るための私学助成に努めます。

○芸術・文化人財きらめくあおりづくりを進めます。

○高校生の進学力の向上、医師を志す高校生の実力養成をサポートします。

○障害者の就職支援を進めます。

○県立学校の適切な改築や耐震対策など安全・安心で質の高い教育環境を整えます。

○いじめ根絶に向け、カウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置をはじめ相談体制を強化し、いじめ防止対策を徹底します。

## ◆ 復興・防災あおもり

復興を支え、県民を守りぬく青森県！

### 県民を守りぬく危機管理体制

東日本大震災を教訓として見直した青森県地域防災計画のもと、防災情報ネットワークシステムの点検と運用体制の充実を進めながら、国・市町村と連



携し、危機管理体制に万全を期します。

## 浜の再生・新生と復興を支え続けるあおもり

あおもりの大きな強みは水産の元気。引き続き浜の再生・新生に全力で取り組みます。

## 防災公共と地域の防災力を備えたあおもり

想定外の大規模災害においても、県民の命を確実に守る、という思いで、「孤立集落をつくらない」「逃げる」ということを重視する「防災公共」に取り組み、避難対策や避難経路の確保に力を尽くすとともに、自主防災組織づくりをしっかりと応援し、地域の防災力を高めていきます。

## ◆ しなやかで揺るぎない行財政運営

行財政の両輪しっかりと、地域とともに力強く前進する青森県！

### あおもりの元気をつくるための行財政改革

皆様のご理解とご協力のもと県庁一丸となって取り組んできた行財政改革の成果を、未来を担う世代のために役立てるとともに、その努力を継続し、あおもりの元気づくりに活かしていきます。

### 6つの地域県民局であおもりの元気を地域から

6つの県民局が地域とともに歩みを進めて8年になります。これからも市町村と地域の皆様に寄り添い一緒に汗をかき、地域を守り元気にしていきます。

## 国、企業、他地域などとの多様な連携であおもり力発揮

あおもりの持てる力を最大限発揮するため、これまで築いたネットワークと営業力を駆使して、外部知見の活用と国、企業、他地域などとの多様な連携を進めます。

○地域の元気支援事業を継続するとともに、市町村と連携して地方創生の取組を一体的に推進します。

○県民の皆様と県政や地域に関する情報を共有し、地域の魅力発信や健康づくりをはじめとする一人ひとりの主体的な行動を応援します。

## 三村 申吾 PROFILE

生まれ

昭和31年、上北郡百石町  
(現おいらせ町) に生まれる

学校

八戸高校から、東京大学卒業

仕事

文芸書の編集者  
百石町長 (当時日本一若い首長)、衆議院議員  
平成15年、青森県知事

家族

妻 / 三千代 子供 / 二男一女